

◆米に関するマンスリーレポート（令和5年12月号）の公表について

農林水産省は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理した「米に関するマンスリーレポート（令和5年12月号）」について取りまとめました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/231212.html>

◆令和5年産米の相対取引価格・数量について（令和5年11月）

農林水産省は、令和5年産米の「相対取引価格・数量（令和5年11月）」について取りまとめました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/231215.html>

◆年末年始に向けて「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンを実施

～宴会やパーティーでは、残さず食べきり食品ロス削減～

農林水産省は、消費者庁、環境省及び全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会と連携し、令和5年12月から令和6年1月まで、外出時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンを実施します。

残さず食べきることを呼び掛けるための普及啓発資材の提供や、取組に参画する事業者や自治体についての情報発信を行います。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/231130.html>

◆令和5年度豊かなむらづくり全国表彰事業近畿ブロック表彰式を開催しました

農林水産省では、農山漁村における「むらづくり」の優良事例を表彰し、その業績を広く紹介することを通じてむらづくりの全国的な展開に繋げていくために、農林水産祭の一部門として昭和54年から「豊かなむらづくり全国表彰事業」を実施しています。

令和5年度は、管内から2団体が農林水産大臣賞を受賞し、令和5年12月7日（木）に表彰式を開催しました。

■受賞団体

【農林水産大臣賞】

・「大原里(おおはらさと)づくりトライアングル」（京都府京都市）

・「飯見(いひみ)夢(ゆめ)むら棚田(たなだ)の会(かい)」（兵庫県宍粟市）

※ 両団体は、日本政策金融公庫農林水産事業本部近畿地区統轄賞を併せて受賞

詳しくはこちら

令和5年度豊かなむらづくり全国表彰事業近畿ブロック表彰式を開催しました（近畿農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231211.html>

豊かなむらづくり優良事例の紹介（近畿農政局ウェブサイト）

<http://www.maff.go.jp/kinki/kikaku/yutamura/index.html>

農林水産祭（むらづくり部門）（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/nousin/noukei/binosato/b_maturi/index.html

2.お知らせ

<募集・案内>

◆「令和5年度食育推進セミナー～未来につなごう近畿の食と農～」の開催について

近畿農政局は、大阪ガスネットワーク株式会社との共催により、「未来につなごう 近畿の食と農」をテーマに、若い世代を中心に食と環境への理解を深める食育推進セミナーを開催します。

- 開催日時：令和6年1月20日（土曜日）14時00分～15時00分
- 開催場所：hu+g MUSEUM（ハグミュージアム）3階会議室（大阪市西区千代崎3丁目2番59号）
- 応募締切：令和6年1月17日（水曜日）17時

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/231220.html>

◆2024年の恵方巻きロス削減に取り組む事業者の募集を開始！

～予約購入等呼びかける啓発資材も提供～

農林水産省は、来年の節分の日に向けて、恵方巻きのロス削減に取り組む食品小売事業者の募集を開始しました。応募いただいた事業者名等は来年1月に農林水産省のホームページで公表します。

また、応募いただいた事業者で希望される方には、予約購入の呼びかけや食品ロス削減を促す啓発資材を提供します。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/231207.html>

◆「スマート農業技術の普及に向けたオンラインセミナー」の開催について

農業生産現場では、担い手の減少・高齢化の進行等により労働力不足が深刻化しており、農業の競争力を強化していく上でも、ロボットやAI等の先端技術を活用した作業の省力化・軽労化や栽培管理の効率化が喫緊の課題となっています。

このような中、政府は緊急的に取り組むべき対策として「食料安定供給・農林水産業基盤強化に向けた緊急対応パッケージ」を取りまとめ、スマート農林水産業による成長産業化を4本柱の1つとして位置付けています。

本セミナーでは、兵庫県内での先進的な取組等の紹介を通じて、スマート農業の導入・普及を推進することを目的に開催します。

- 開催日時：令和6年2月7日（水曜日）13時30分～16時30分
- 開催場所：Webexによるオンライン会議
- 応募締切：令和6年1月31日（水曜日）17時

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/tiiki/hyogo/231220.html>

◆令和5年度技術講習会のご案内～食品表示に関する講習会（基礎編）～

食品を製造または販売する食品関連事業者は、食品表示基準に従い消費者にわかりやすい表示を行う義務があります。そのため、食品の表示を行う上で、食品表示基準の正確な理解は欠かせません。

この度、食品関連事業者で新たに食品表示に関する業務に携わった方向けに、食品表示基準（品質事項）及びFAMICが行っている科学的検査について解説する講習会を開催いたします。是非ご参加ください。

- 開催日時：令和6年2月27日（火）13時30分～15時30分
- 開催場所：農林水産消費安全技術センター神戸センター 3階会議室（神戸市中央区港島南町1-3-7）
- 対象者：食品関連事業者等で新たに食品表示に関する業務に携わった方（初心者向け）
- 定員：50名（先着順）。申込多数の場合は調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 申込締切：令和6年1月31日（水曜日）17時（申込多数の場合、締切を早める場合があります。）

詳細につきましては、以下のHPをご覧ください。

独立行政法人 農林水産消費安全技術センター（FAMIC） [外部リンク]

<http://www.famic.go.jp/event/>

3. フォトレポート・きんき食と農デジタルミュージアム

◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々の紹介、近畿農政局のニュースなどをホームページで写真や動画により紹介しています。

◇滋賀県長浜市

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第10回) 受賞 長浜市長への報告

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/otsu/photo/20231213.html>

◇京都府京都市

京都府農林水産フェスティバル表彰式典ー京都府の農林水産業に功績のあった方を表彰ー

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/nourinsuisanfes231125.html>

◇大阪府

大阪大学学生サークル「もったいないーと」と意見交換を行いました

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2023photo/18_mottainai/mottainai.html

◇兵庫県洲本市

「おいしい」と言ってもらえた時が一番うれしい！

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20231211.html

◇兵庫県神戸市

BE KOBE ORGANIC DAY in あいな里山公園が開催

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20231210.html

◇兵庫県姫路市

お客様の“美味しい”を励みに

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20231207.html

◇兵庫県加古川市

近畿農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第7回) 選定証授与式を開催しました(株式会社八幡営農)

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20231212.html

◇奈良県桜井市

特別栽培農産物、土耕栽培いちご ～Odamaki 農園～

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/nara/photo/photo_2023/report20231202.html

◇和歌山県和歌山市

和歌山市立三田小学校で今年も出前授業を行いました！

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/photo/img/202311santasyougakkou/demaiejugyo.html>

◇滋賀県長浜市、彦根市、近江八幡市、東近江市

農林水産省近畿農政局は、立命館大学食マネジメント学部、株式会社平和堂及び滋賀県と協働し、環境や資源循環型に配慮して生産された野菜の PR 活動を行いました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231209.html>

◇大阪府東大阪市

「食品の安全・安心」について講義―出張講座「東大阪大学」―

https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231213_21.html

◇京都府京都市

令和 5 年度 食に関するセミナー（第 3 回）を開催しました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231213.html>

◇兵庫県南あわじ市

JA あわじ島における水田野菜等高収益作物の生産・販路（需要）拡大に係る現地検討会を開催しました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231207.html>

◇兵庫県加西市

米の生産・流通・消費と農産物検査制度について 出張講座「兵庫県立農業大学校」―

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231215.html>

◇兵庫県丹波市

丹波市における環境に配慮した農産物の生産・販路拡大に係る現地検討会を開催しました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231214.html>

◇京都府京都市

GI「富田林の海老芋」生産者が来局されました！

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231208.html>

◇京都府京都市

令和 5 年度「和食・食文化シンポジウム」を開催しました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/051130.html>

◇京都府京都市

令和 5 年度豊かなむらづくり全国表彰事業近畿ブロック表彰式を開催しました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231211.html>

4. BUZZMAFF（ばずまふ）

◆近畿の「BUZZMAFF（ばずまふ）」

BUZZMAFFとは、職員自らが農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

◆兼業農家の NEW STYLE 第3弾！！

今回も、【大阪のてっぺん】大阪府能勢町にて、第2弾でドローン直まきした稲 WCS の収穫イベントに参加し「裁断型ホールクロック収穫機」でスマート農業技術を活用した稲刈り体験をさせていただきました。稲 WCS の刈り取り、細断・混合、ネット梱包、ラップマシーンによるフィルムラッピングされる様子をぜひご覧ください。

【公開 URL】

<https://youtu.be/crzZIA91Mno>

【となりの近畿】

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/video/b10.html>

5.統計情報

◆農業経営統計調査 令和4年牛乳生産費

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_tikusan/#y1

◆農業経営統計調査 令和4年肉用牛生産費〔子牛・去勢若齢肥育牛・乳用雄育成牛・乳用雄肥育牛・交雑種育成牛・交雑種肥育牛生産費〕

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_tikusan/index.html#y2

◆農業経営統計調査 令和4年肥育豚生産費

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_tikusan/#y3

◆農業経営統計調査 令和4年農業経営体の経営収支

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/einou/#y1>

◆作物統計調査 令和5年産水稻の収穫量（近畿）

～近畿の収穫量（主食用）は45万7,800t～

令和5年産水稻の収穫量について、以下のとおり近畿の結果を取りまとめましたのでお知らせします。

【調査結果の概要】

1. 令和5年産水稻の作付面積（子実用）は9万4,700ha（前年産に比べ1,700ha減少）となりました。

このうち、主食用作付面積は9万1,200ha（前年産に比べ1,600ha減少）となりました。

2. 10a 当たり収量は503kgとなりました。

3.この結果、収穫量（子実用）は47万6,100t（前年産に比べ2万2,300t減少）となりました。

このうち、主食用の収穫量は45万7,800t（前年産に比べ2万1,700t減少）となりました。

4.農家等が使用しているふるい目幅ベースの作況指数は100となりました。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/yotei/2023.html#y1212>

∞ * 編集後記 * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞ * ∞

2023年は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、日常生活もコロナ禍前と同じようになりつつあった一年でした。中止になっていたイベントが復活したり、外国人旅行客も増え少しずつ町にも活気が戻ってきました。

インフルエンザも流行しており、なかなか気が抜けない状況は続いています。年末年始は体調管理と交通安全、防犯に気をつけてお過ごしください。

来年はみなさまにとってよい一年になることを祈願して、令和5年最後の編集後記とさせていただきます。

■ □ ■

☆ 配信停止、メールアドレス等変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をお願いします。

☆ 配信中止・配信メールアドレスの変更・バックナンバーの閲覧は、

⇒ <https://www.maff.go.jp/kinki/pr/mmg/index.html>

編集・発行：近畿農政局 企画調整室

〒602-8054 京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

電話：075-414-9037（直通）

■ □ ■ □ ■